

地域医療連携室だより

平成 17 年 4 月
第 1 2 号

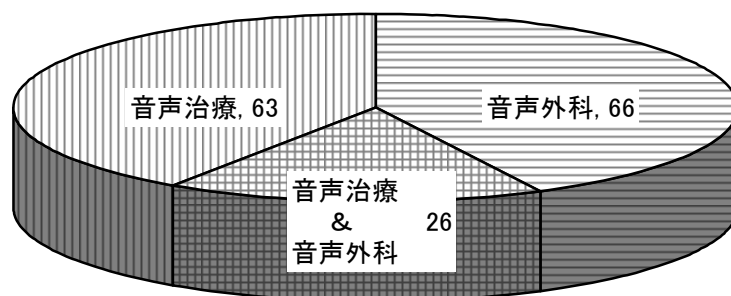
大阪ボイスセンターの 1 年目

耳鼻咽喉科・大阪ボイスセンター部長 望月隆一

昨年 4 月に当院耳鼻咽喉科内に、大阪ボイスセンターを開設して 1 年が経過いたしました。諸先生には多くの患者様をご紹介頂き、順調に診療活動を続けさせて頂くことができました。今回はその活動の一環をご報告させて頂きたいと思っております。

大阪ボイスセンターにおける音声障害に対する治療は、主に音声治療と音声外科の 2 本柱でおこなっております。グラフはこの 1 年間のそれぞれの患者様の数を示しています。

音声治療は、その資格を持つ言語聴覚士 (ST) の先生方を中心に施術しており、当初の予想よりも音声治療の適応となる患者様が多く、3 人の ST の皆さんにはたいへん活躍してもらっています。実際には、初診時にボイスセンター外来にて、医師と ST の両方で喉頭、声帯所見を観察し、音声治療の適応と判断された上で具体的な治療がおこなわれています。治療通院中にも定期的にボイスセンター外来にて喉頭、声帯所見をチェックし、治療の効果を医師、ST の両方で確認しています。特に変声期障害や過緊張発声 (MTD)、痙攣性発声障害などの患者様にこの治療が効果的であります。



音声外科は、声帯ポリープや声帯結節に対して顕微鏡下におこなう Microlaryngoscopy 手術や、声帯麻痺におこなう喉頭枠組み手術などが挙げられ、この 1 年間で音声外科を施行した患者様は合計 92 例と、当初の目標の 100 例に迫る勢いでした。特になんらかの原因で声帯麻痺を来し高度な嘎れ声になってしまった声を改善させる喉頭枠組み手術は、術後の患者様にたいへん喜んで頂け、他の医療施設からのご紹介も増えてきております。

Microlaryngoscopy 手術は、小生の耳鼻咽喉科、音声外科の師であり、大阪ボイスセンターのセンター長の牟田弘先生にお手伝い頂いております。病院内においても、麻酔科には麻酔方法を工夫して頂いたり、歯科、口腔外科には Microlaryngoscopy 手術における術中の

歯の損傷を防ぐプロテクターを作成して頂いたりと多大なご協力を賜り、副損傷や合併症など全く無く手術をさせて頂くことができています。

もちろん手術室や6階病棟をはじめとする各病棟の看護師の皆さんには、術中術後の患者様のケアにご尽力頂き、この紙面を借りて御礼を申し上げます。音声外科を受けて頂いた患者様にも、術後の声帯の状態をより良く保ち、手術の効果を一層向上させるために、音声治療を併せてさせて頂いた方も数多く居られました。音声治療と音声外科を治療の両輪としておこなえる施設は日本でも数える程しかなく、今後はこのような患者様が増えてくるものと思われまます。

音声障害をきたす患者様の中には、職業的に声を使用する方が多くおられ、特に学校の先生など教職に就かれている患者様が多く受診に来られました。その他にも歌手の方や音楽大学の学生さん、テレビでおなじみの方も治療に来られました。職業的に声を使用するような方以外にも、カラオケの歌いすぎや甲子園球場で張り切りすぎた方（小生も予備軍？）も受診されています。音声でコミュニケーションがとれることは人間だけに与えられた特権であります。大阪ボイスセンターでは、声の異常を持った患者様の「こえ」に、少しでも多くお答えできるように、今後も努力して参りたいと思います。

大阪ボイスセンターでは、診療以外にも多くの活動をおこないました。表に昨年度の主な診療外の活動を示しました。今後も各学会での発表や学会誌への論文投稿はもちろんのこと、**各医師会での講演会**をはじめ、**市民講座**など一般市民の皆様への講演活動なども数多くさせて頂きたいと考えております。4月にはスポーツインストラクターの方の新人研修会の一環として、「発声のしくみと声の健康」についての講演を予定しております。

平成16年10月	浪速区医師会 「音声障害の診断と治療」 講演
平成17年 1月	第7回 日本音声外科研究会 開催 (代表世話人 牟田 弘 センター長)
3月	NHKラジオ第1放送 「関西ラジオワイド」 季節の健康コーナー 「音声障害について」 出演
3月	「消化器内視鏡」GERDと耳鼻咽喉科疾患 執筆

ボイスセンター2年目の今年は、病院の移転に伴い耳鼻咽喉科・ボイスセンター外来も広くなり各診察室も個室化され、より快適な診療空間を提供できるようになります。外来内に新設される「**音声機能検査室**」に「**音声機能分析装置**」も導入され、より高度な医療を提供させて頂く一方で、医師、ST、看護師、スタッフのレベルアップも計りたいと考えております。

日本を代表する**音声障害専門医療施設**として、2年目の大阪ボイスセンターにご期待ください。